

一人の健康から地球の未来まで

赤塚植物園の

# グリーン通信

Green Communication

〇〇〇

vol.281

(2024年10月発行)



## 土を使わない、おしゃれな観葉植物 ハイドロカルチャー

ハイドロカルチャーとは、土を使わず、水を溜めて育てる観葉植物のことです。ハイドロとはギリシャ語で「水」、カルチャーとは「栽培」を意味し、土を使わない水耕栽培の一種をハイドロカルチャーと言います。基本的なお手入れ方法を覚えれば管理は簡単、清潔、インテリアとしてはもちろん植物を気軽に栽培できます。



水の管理が  
カンタン

水の過不足が一目で分かり、  
初心者の方でも適切な  
水やりが行えます。



清潔で  
臭わない

土を使わないので  
ほとんど虫も寄ってこず、  
臭いもありません。



アレンジも  
自由自在

ガラスやコップなど、  
水が溜まる容器ならなんでもOK。  
自分好みの器を選べます。

## 室内で気軽に育てられる

ハイドロカルチャーは水が溜められる容器ならどんなものでも使うことができます。土を使わず清潔で、室内のインテリアグリーンとしてお気に入りの場所でお楽しみいただけます。



## 寄せ植え作りもカンタン

ハイドロカルチャー専用の苗を使って寄せ植えも簡単に作ることができます。苗は小ぶりなものが多く、好みの植物、バランスでアレンジしやすいのが特徴です。アクセントにかわいいフィギュアを置いたり、遊び心を加えてみたりするのもおすすめです。

## ハイドロカルチャーの育て方

### 水やり

#### 基本は容器の中の水がなくなってから

水の継ぎ足しは根腐れの原因となるので避けましょう。与える量は容器の高さの 1/5 量を目安にし、たくさん入れすぎないのがポイントです。水やりの頻度は、夏場は 5～7 日に 1 回、冬場は 10 日～2 週間に 1 回程度を目安にします。植物の種類や、冷暖房の使用などの室内環境でもタイミングが変わるため、「容器の中の水が無くなったから次の水やりを行う」ことを心がけてください。

葉水はこまめに行います。植物の生育に効果的で、病害虫の予防にも役立ちます。ただし、最低気温が 7 度を下回る時期の葉水は控えます。



### 置き場所

直射日光を避け、風通しの良い場所に置きます。冷暖房の風が直接当たる場所は避けましょう。薄いカーテン越しに日が当たる場所が理想です。直射日光や強い光線が当たると葉焼けを起こす恐れがあるため注意します。

### 温度

ハイドロカルチャーの植物は熱帯～温帯気候原産のものが多く、あまり寒さに強くありません。冬は注意が必要です。最低気温は 7℃以上が理想です。

### 肥料

生育期に専用の液体肥料を適量与えます。固形タイプやスティックタイプの肥料は不向きです。

#### おすすめの肥料

- ・ハイドロカルチャー用 栄養剤 (左)
- ・葉面散布用 活力剤 (右)



### 植え替え

容器の側面や、表面の用土から根が見えてきたら植え替えのタイミングです。根を傷つけないようにそっと取り出して、一回り大きな容器に植替えましょう。



## おすすめの用土

### ハイドロコーン

粘土を高温で焼き上げ発泡させたボール状のレンガです。無数の小さな空洞が水や空気を保ち、植物の根に良い環境を作ります。

### 炭

南洋広葉樹を焼き上げて細かく砕いた粒炭。有害物質の吸着効果、脱臭効果、カビなどに対する抗菌効果があり、観葉植物が発するマイナスイオンとの相乗効果も。

### エコ・スギバイオ

国産杉の間伐材を100%使用したチップに、特殊なカットを施した園芸用土。チップに着床させたバクテリアや杉の抗菌作用で腐敗やカビ、嫌な臭いを抑制。通気、排水性に優れ、植物の成長や肥料の吸収をよくします。水やりの合図が分かりやすく、チップの表面が白くなった時に与えます。

## 赤塚植物園 アカツカFFCパビリオン

〒514-2293 三重県津市高野尾町1868番地の3 TEL 059-230-2121  
【平日】10:00～17:00 【土日祝】10:00～18:00 (7、8月は17:00まで)  
毎週火曜定休

赤塚植物園  
公式LINE



公式  
Instagram



赤塚植物園

